

令和 7 年伊賀市議会定例会 令和 8 年 9 月定例月会議 一般質問通告者一覧
【発言予定日 9 月 9 日（水）】

発言 順位	発 言 者	発 言 の 要 旨
1	大 石 亮 子	1 暮らしを支えるケアをジェンダー平等の視点から考える (1) ケア負担の偏りとジェンダー格差について (2) 世代ごとの実態把握と必要な支援について 2 こどもの権利条例の制定について (1) これまでの取組の成果について (2) こどもの声を生かした今後の条例制定について 3 阿山地域における生活圏を踏まえた地域交通について (1) 生活圏を踏まえた地域交通の考え方 (2) 阿山地域における甲賀市方面への交通の検討
2	西 田 方 計	1 「地域に根差した人権教育・啓発学習交流会」の目的は果たせたか (1) 本事業の目的と参加対象は (2) 目的は達成できたか 2 民俗資料・郷土資料の現状と活用の計画は (1) 資料（史料も含む）がもつ意義や課題は (2) 資料のリスト化を進めるには (3) 有効活用策は 3 今期の農業委員会がめざすものは (1) 法に基づく「指針」の改定・公表のスケジュールは (2) 「地域計画」策定・改定に関して、農業委員会の立ち位置は (3) 法に基づく「具体的な意見の提出」の実際は 4 公共交通各方面での営業努力を (1) 「伊賀鉄道通学定期券等購入費助成金」の P R (2) J R 関西本線車両ラッピングによる P R (3) 行政サービス巡回車「柘植・西柘植線」の運行改善と P R 5 子どもの権利として「公共交通通学定期券等購入費重点支援助成金」継続の為の検討経過は
3	森 中 秀 哲	1 伊賀市の交通空白地域をゼロに (1) 伊賀市の交通空白の実態 (2) 空白解消への手段と課題 (3) 「地域に任せる交通政策」から「市が全体をマネジメントする交通政策」へ

4	浅川 友和	1 子どもが本と出会う学校図書館へ (1) 学校図書館の現状とシステム導入 (2) 子どもたちの読書習慣 (3) 本と出会う入口を増やす (4) これからの学校図書館のあり方 2 持続可能な公立保育のあり方 (1) これからの公立保育所の役割 (2) 「どのような保育をしたいのか」から考える園の規模 (3) 地域とともに子どもを育てる保育所 (4) 公立保育所を未来につなぐ施設整備 3 地域全体で支える持続可能な農業 (1) 地域農業の担い手への継続支援 (2) 農業アカデミーによる担い手育成 (3) 地域全体で支える農業の未来
---	-------	--

【発言予定日 9月10日（木）】

5	赤堀 久実	1 「共感による公共マネジメント」と市政運営について
6	福岡 正康	1 大山田安定型産業廃棄物最終処分場（仮称） (1) 水道水源保護審議会のポイント (2) 伊賀市の判断の根拠 (3) 今後の見通し
7	陶山 美佐	1 家族介護者への支援 (1) 家族介護者の実態把握について (2) 家族介護者への支援と関係機関の連携 (3) 支援につながりにくい家族への対応 (4) 認知症高齢者家族やすらぎ支援事業廃止後の支援について (5) 地域で支える体制と次期「高齢者輝きプラン」について
8	福村 教親	1 週刊誌報道への対応と市政への影響 (1) 週刊誌報道に対する法的措置と市長の説明責任 (2) 一連の報道による市政への対外的信用に与えた影響 2 市長の公務出張における旅費等の適正性 (1) 出張時での起点となる最寄り駅の決定基準 (2) 公務出張における交通手段 (3) 駐車料金の支出 (4) 随員職員のありかた (5) 公務出張の説明 3 市長の人権認識と説明責任 (1) 週刊新潮の記事の事実確認 (2) 現在の市長の人権認識 (3) 伊賀市人権行政との整合性 (4) 市民への説明責任
9	桃井 弘子	1 防災教育への「防災HUG」導入について 2 持続可能な市政運営について
10	北山 太加視	1 スポーツ大会に出場する選手への助成について (1) スポーツ分野と競技人口について (2) 奨励金の制度と交付状況 (3) 奨励金の見直し

【発言予定日 9月11日（金）】

11	百 上 真 奈	1 カーボンニュートラル社会を見据えたごみ処理について (1) 第6回ごみ処理広域化検討協議会以降の伊賀市の検討状況 (2) 市長が考える公設民営方式の優位性とは (3) ごみの減量・再資源化の推進 2 切れ目のない子どもの発達支援について (1) 伊賀市が行っている発達支援事業 (2) 切れ目のない発達支援と情報共有 (3) 伊賀市さぽーとファイルの活用 3 2026年の介護保険法改正について (1) 特定地域と特定地域サービスおよび特定地域居宅サービス等事業とは (2) 第10期介護保険事業計画との関連は
12	宮 崎 栄 樹	1 青山高原を次世代につなぐ (1) 国定公園の活用 (2) 青山高原の環境整備 (3) 地域・民間・自治体間の連携 (4) 旧青山トンネル建設の歴史を次世代へ 2 伊賀南部クリーンセンターの危機的状況をどう乗り越えるか (1) 早急に市の方針の検討を (2) 副管理者の役割 3 人と猫の共生について (1) 伊賀市の基本的な考え方と役割 (2) 多頭飼育問題の現状と対応
13	内 原 篤	1 巨大地震から市民の命を守る防災・減災対策について (1) 巨大地震による被害想定と市民の備えについて (2) 住まいの地震対策について (3) 避難が難しい方への支援について (4) 避難後の支援と福祉避難所について (5) 今後の防災・減災対策について

14	上 田 宗 久	1 「ごみ処理広域化」について (1) ごみ処理広域化検討の進捗状況と今後のスケジュール (2) 名張市が検討中のごみ処理施設と「ごみ処理広域化」との関連は (3) 施設整備を進める際の財政面の課題 2 伊賀市学校みらい構想について (1) 出生数から見た小中学校の未来 (2) 望ましい未来の学校規模（学級数） (3) 学校統合か小規模特認校かの判断
15	森 川 徹	1 にぎわい忍者回廊はにぎわった？ (1) 稼働率は？ (2) 収支は？ (3) 目標は達成されているのか (4) 今後の市の関わり方は 2 住民自治協議会（まちづくり協議会）誕生から20年を経て (1) 20年間の振り返り (2) 見えてきた課題とその解決法 (3) 今後のビジョン (4) 理想の姿
16	寺 村 京 子	1 俳句を、「表現と対話」を育む学びへ (1) 俳句という学びをどう捉えるか (2) 学校における俳句教育の現状と、目指す姿は (3) 俳句教育を支える取り組みは (4) 「芭蕉のふるさと」として、何をを目指すのか 2 中心市街地に、これから求められる公共施設とは？ (1) 新しい芭蕉翁記念館をどう整備するのか (2) これからの中心市街地に必要な機能とは 3 幼児教育・保育ビジョンのアンケート、なぜ「民営化」を問う？ (1) 民営化に関する設問の意図と、その回答をどう使うのか